

日本女大家政 樋口ゆき子
○沖浜 光子
田中 道一

1. ブラジャーはガードルと共に整姿を目的とするファンデーションの一つであるが、着装時に人体の運動に伴なって皮膚との間にずれを生じ、整姿の目的を果さなくなることはよく知られている。ところで、ブラジャーの機能として着装による人体の防振ということも考えられる。特に、スポーツをする場合には外皮の振動を全く防止することも必要となる。そこでわれわれは、人体加速度計を用いて運動による乳房各部の加速度を測定し、ブラジャー着装による防振効果を研究した。

2. 人体加速度計を用いて跳躍、速歩などの各運動に対して乳房の加速度の大きさを加速度の倍数として求めた。

3. 加速度の大きさは乳房各部によって異なり、0.1~4 の間に変化し、振動伝達が異なることがわかった。またブラジャー着装による防振効果は一般に大きく、普通のブラジャーでも跳躍のような短時間に大きな振動数を与える場合には防振効果が大きいことがわかった。しかし、現在市販されているスポーツ用ブラジャーでは防振の効果が少ないということもわかった。